

# ニュース

# 玉

# 手

# 箱



## げんき 齋藤元希選手激励会を開催

**齋** 藤元希選手パラリンピック出場激励会が、7月22日（木）に虹のプラザ中会議室で行われました。

これは、齋藤元希選手を応援する会（高橋進会長）が、東京パラリンピックに出場する元希選手の活躍を願って企画した事業で、感染症対策のため参加者を限定して開催されました。

この日は、元希選手が高知県で合宿中のため、オンラインで参加したほか、元希選手のご両親や中学校時代の同級生など27人が参加しました。

激励会では、ご両親に激励金や、町内小中学生が応援メッセージを寄せ書きした国旗や町旗などが手渡され、応援する会の高橋会長や村岡町長、元希選手の水泳部の後輩の有路遥希さんなどから激励のメッセージが伝達されました。

元希選手の同級生の佐藤愛利さんは、「元希選手は小学校の卒業文集で、将来の夢にオリンピック（パラリンピック）出場を挙げていました。有言実行ですぞいと思うし、ぜひ頑張ってください。」と話していました。



## 甘〜いスイカを楽しんで

**ス** イカオーナー会収穫イベントが、7月31日（土）と8月1日（日）の2日間、深堀ふれあい農園（あつたまりランド深堀「虹の館」裏側）で行われました。

これは、町特産品のスイカを県内外にPRするため、地元農家の芳賀哲雄さんに協力いただき、町が実施している事業で、今年で23回目になります。昨年は、令和2年7月豪雨で畑が冠水し、収穫間近のスイカが全て台無しになり、収穫イベントの開催を断念しました。今年は、土壌改良などに手を尽くし、天候にも恵まれスイカの品質も良好でしたが、感染症対策のため、例年のスイカの重さ当てや種飛ばしなどのミニゲームは行わず収穫のみの内容となりました。

参加した阿部イアンくん（仙台市）は、「大きいスイカが採れて楽しかったです。帰ったらみんなで食べたいです」と話していました。



大きいスイカとれたよ!

## 町への寄付採納

～温かい善意をご紹介します～

株式会社亀井田組 菅野 強 代表

〇町立図書館の図書購入費用として 10万円

**コメント** 「コロナ禍で大変な時ですが、読書を楽しんでいただきたいと思います。」



## 交通安全啓発人形を設置

## しっかり止まってはっきり確認

**尾** 花沢市赤坂地内（東北中央道尾花沢IC付近）の十字路に交通安全啓発人形が設置されました。

これは、令和元年11月29日に発生した軽乗用車とダンプカーの出会い頭の衝突による交通死亡事故を受けて、尾花沢警察署が交通事故啓発の目的で設置したものです。

この日は、尾花沢警察署の職員や関係者など8人が集まり人形の設置を行いました。尾花沢警察署管内では、令和3年になってから20件以上の交通事故が発生しています。車に乗る場合は、車間距離の確保や、一時停止の順守など交通ルールをしっかり守りましょう。

国道347号線

東北中央道尾花沢IC入口



人形設置場所



## かもしかクラブ恒例の衝突実験

## 園児が交通事故の怖さ学ぶ

**か** もしかクラブが、7月13日（火）～15日（木）に町内3つの保育園で行われ、ダミー人形の「とびたくん」を使った衝突実験を行いました。

実験では、乗用車やダンプカーがクラクションを鳴らしながら猛スピードで人形に向かってきて、衝突の瞬間に大きな急ブレーキ音が鳴り響き、次の瞬間には衝突の鈍い音とともに、人形が吹き飛んでいきました。園児は急ブレーキ音や衝突音に、思わず顔を背けたり、泣き出す子もいて、交通事故の怖さを学びました。

園児たちは最後に「ストップのお約束」を確認して、道路に飛び出さないことなどを約束しました。



## 児童がそばの種まきを体験

**そ** ばの種まき体験が、7月20日（火）に大石田南小学校前の畑で行われ、4年生の児童10人が作業を体験しました。これは、横山地域農地・水・環境保全組織（森秀雄会長）の協力で毎年行われているもので、指導者の井上邦義さんや小内正美さんなどから種のまき方を教わり、種まきを体験しました。

参加した児童の森礼志くんは、「そば種のまき方について勉強できて良かったです」と話していました。

